

立正大学開校 140 周年記念

日本社会福祉教育学会 2012年度第8回大会開催要項 (第二報)

期日：2012年8月25日(土)～26日(日)

会場：立正大学大崎校舎(〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16)

大会テーマ：社会福祉士養成課程の改正について検証する(1)

—完成年次を迎えてどのように評価するのか—

大会趣旨

日本社会福祉教育学会第8回大会は、「社会福祉士養成課程の改正について検証する(1) —完成年次を迎えてどのように評価するのか—」をテーマに、立正大学大崎校舎で開催されます。

2007(平成19)年に、社会福祉士及び介護福祉士法の改正が行われ、社会福祉士指定科目の変更や実習・演習科目に関する変更が実施されてきています。すでに、社会福祉士一般養成施設では変更内容にあたる教育が実施されていましたが、4年制大学においては2012(平成24)年度に改正の完成年度を迎えることとなります。そのため、第8回大会では、現時点での新カリキュラムの評価を行う予定です。

なお大会に先立ち、日本社会福祉教育学会会員が所属している教育機関では、今回の改正によって具体的にどのような影響があったのかを明らかにし、今後の改革の方向性を検討する資料を得るために、全会員対象の郵送調査を実施しました。そこでは、改正の長所とともに短所も浮き彫りになりました。調査報告も踏まえながら、今後、実のあるカリキュラムの実現を目指して、学会として行えることを考える機会にできればと思います。

また、この大会では、学会としての学会指定研究(旧宿題研究)や会員自主企画研究(旧課題研究)の組織化など、研究団体としての進め方についても議論を深め、かつ前進させたいと考えておりますので、総会やランプセッションにもぜひ出席いただきますようお願い申し上げます。

立正大学社会福祉学部 保正友子研究室
日本社会福祉教育学会 第8回大会事務局
〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉1700
Tel : 048-536-1400
E-mail : fukukyo@ris.ac.jp

※大会に関するお問い合わせはメールでお願い致します。

大会プログラム

※第1報でお伝えした時間とは異なる部分がございますのでご注意ください。

【1日目】 8月25日(土)

10:00~12:00 ワークショップ1:「実習教授法について」(512教室)

講師:川上富雄(駒澤大学文学部准教授)

第8回大会より、教授法についてのワークショップを開催することにしました。参加は任意のため、申込みに参加希望をお書き下さい。ワークショップの受付は9時30分から行います。

このワークショップでは、実習シラバスの組み立てや、單元ごとの内容例の紹介を行い、グループに分かれて授業内容の工夫方法を話し合います。なお、参加希望者数により、ワークショップが開催されないことがありますので、ご了承下さい。

ワークショップ2:「演習教授法について」(513教室)

講師:杉野聖子(江戸川大学総合福祉専門学校専任教員)

演習授業では頻りに小グループによるグループワークを取り入れます。このワークショップでは、演習授業におけるグループワークの進め方について、それぞれの実践を持ち寄り、教授法や教材の情報交換を行いたいと考えています。特に学習内容と教室での学習方法が重複する「ソーシャル・グループワーク」を題材として、どのような進め方をしているのか、シラバスや教材の検討をはじめ、デモンストレーションを交えながら参加者の皆様と活発な意見交換ができることを期待しております。

12:30~13:00 一般参加者受付

13:00~13:30 開会式(学会長挨拶・開催校挨拶・オリエンテーション)(511教室)

13:30~14:30 記念講演(511教室)

「社会福祉士養成課程改正についての指定科目外担当からの評価」

講師:加藤博史(龍谷大学短期大学部教授)

社会福祉士法改正に伴うカリキュラム改革の影響について、社会福祉士指定科目外である社会福祉の歴史を担当する立場から、評価を行います。改正が学生や教員に及ぼす影響がどのようなものなのかについて、客観的に分析を加える予定です。

14:40~16:50 自由研究発表(512教室、513教室)

17:00~18:00 総会(511教室)

18:10~20:00 ランプセッション(ゆうぼうと 6階宴会場 菖蒲)

会員アンケートの結果報告を受けて、軽食を食べながらグループに分かれて各学校の状況についての意見交換を行います。まだ全員が顔を合わせて議論ができる小さな学会ですので、ぜひ多くの方々と意見交換し、ネットワークを作っていただければと思います。

【2日目】 8月26日(日)

9:30~10:00 受付

10:00～12:00 基調講演・質疑応答 (511 教室)

「社会福祉士養成課程改正の経緯と現状」

講師：白澤政和（桜美林大学大学院老年学研究科教授）

今回の社会福祉士養成課程改正の経緯と現状について、改正の経過に関わってきた白澤会員より詳細を語ってまいります。

12:00～13:00 昼食休憩

13:00～15:40 シンポジウム (511 教室)

「社会福祉士養成課程の改正について検証する(1)－完成年次を迎えてどのように評価するのか－」

コーディネーター：小山隆（同志社大学社会学部教授）

シンポジスト：高齢者福祉論の立場から 渡辺裕一（武蔵野大学人間科学部准教授）

障害者福祉論の立場から 綿祐二（文京学院大学人間学部教授）

実習・演習教育の立場から 守本友美（皇學館大学社会福祉学部教授）

カリキュラム改革について、社会福祉士養成課程の指定科目担当の3人からの評価を行うことにより、現時点での改正全体の検証を行います。一人は高齢者福祉論と介護概論が統合されて60時間となった高齢者福祉論の立場から、もう一人は60時間が30時間へと削減された障害者福祉論の立場からの評価を行います。そして、三人目は比較的充実がはかられた実習・演習教育の立場からの評価を行います。

可能な限り、フロアからの意見をうかがう時間も作る予定です。

15:40～16:00 閉会式（次年度開催校挨拶・閉会挨拶）(511 教室)

参加申込方法

1. まず、下記の口座に大会参加費を振り込んでください。

振込先： ゆうちょ銀行	店名〇〇八(ゼロゼロハチ)	店番〇〇8
普通預金 9967193	口座名義：日本社会福祉教育学会	

大会参加費

参加者区分		事前申込者(8月3日17時まで)	当日参加者
会員	一般	7,000円	9,000円
	院生・学生	5,000円	7,000円
非会員	一般	8,000円	10,000円
	院生・学生	3,000円	5,000円
大会資料送付のみ(大会への参加不可)			2,000円
ワークショップ参加希望者(資料代として)			1,000円

※ワークショップ参加希望者は、該当する参加費にワークショップ資料代を加えた金額をお支払いください。

2. 次に、下記のアドレスに件名を「第8回大会参加申込」とし、メール文書の内容に①から⑦の項目を記入して、8月3日(金)17時までにお送り下さい。

E-mail fukukyo@ris.ac.jp

- ① お名前(漢字とフリガナ)
- ② 添付ファイル受け取り可能な連絡先のメールアドレス
- ③ 資料郵送先ご住所・電話
- ④ 所属機関名・部署
- ⑤ 会員(番号)・非会員の別(大会へは不参加で資料のみご希望の方は、この項で「資料のみ」と記入してください。)
- ⑥ ワークショップ参加希望の有無(ご希望の方はワークショップ1・2のどちらかをお書きください)
- ⑦ 参加費の振り込み日

- ・申込はEメールのみの扱いとなります。事前参加申込の方の大会参加費の振込が、**8月3日17時まで**に間に合わない場合は、恐れ入りますが、大会当日に当日参加費としてお支払いください。また、本大会に関する連絡や質問もこのアドレスまでお願いします。
- ・自由研究発表を申し込まれる方は、**締め切りが6月30日(土)17時まで**となりますので、お含みください。
- ・本大会に関して提供された個人情報については、申込者との連絡などのために使用させていただく以外の目的で利用することはありません。

自由研究発表申込要領

1. 申込方法

参加申込メールの項目①から⑦に加えて、**⑧自由研究発表予定テーマ**を記載してください。

2. 応募資格

社会福祉教育に関するテーマであり、共同研究者(全員)を含めて本学会員とし、2011年度までの会費および大会参加費が納入されていることを条件とします。

3. 発表申込及び要旨提出締め切り

- ・自由研究発表希望者は、**2012年6月30日(土)17時まで**に参加申込メールで申し込んでください。応募資格等を確認後、「登録完了メール」をお送りしますので、ご確認の上、ご参加ください。
- ・「登録完了メール」を受け取った申込者は、最終頁の「発表原稿の抄録フォーマット」を参考に作成し、**8月3日(金)17時まで**にメールに件名を「第8回大会・自由研究発表レジュメ」とし、その添付文書として送付してください。なお、締め切りに間に合わない場合は発表辞退とみなさせていただきます。
- ・発表時間・会場は、大会実行委員会が決定いたします。発表は1人につき30分(報告20分・質疑応答10分)です。当日配布資料がある人は、30部印刷してお持ち下さい。パワーポイントを活用する場合はデータをご持参下さい。

4. 原稿の構成

- ・原則として、研究目的、研究の視点および方法、研究結果・考察等の項目に分けて記述してください。内容が書かれておらず項目のみの場合や、研究結果・考察が記載されていない場合、倫理的に問題がある場合には、発表は受け付けませんのでご注意ください。

- ・テーマ、報告者名(所属・会員番号)および共同研究者(所属・会員番号、主報告者には○をつけてください)、キーワードを3つあげてください。

5. 抄録原稿書式

- ・用紙設定は「A4版4頁～6頁、余白は上下左右各25mm」でお願い致します。
- ・文字数は45字×45字とし、Microsoft wordでの作成をお願い致します。

大会参加にあたってのお願い

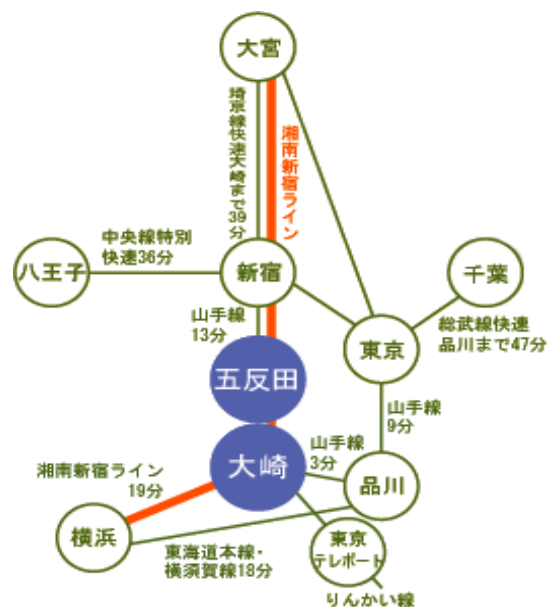
1. 宿泊について

- ・宿泊先の手配は大会事務局としては行いませんので、参加者各位にて手配していただきますようお願い致します。
- ・立正大学大崎校舎は山手線の大崎駅が最寄りですので、東京23区内であれば1時間程度で到着することができます。とりわけ、大崎、品川、五反田近辺のホテルに宿泊されると便利です。

2. 食事と禁煙について

- ・ランプセッションでは軽食をご用意しますが、1日目および2日目の昼食のご用意はしておりません。大学周辺には食事処やコンビニエンスストアが多数ありますので、ご利用下さい。
- ・本学では全館禁煙とさせていただきます。

交通・会場案内 ※当日は正門からお入りください。



- 交通：**大崎駅(JR 山手線、湘南新宿ライン、埼京線、りんかい線)
 五反田駅(JR 山手線、都営地下鉄浅草線)から徒歩5分
 大崎広小路駅(東急池上線)から徒歩1分

立正大学ホームページ <http://www.ris.ac.jp/index.html>

